

Where is the station?

マイタウンを作って案内しよう。

pp.60-69

単元について

本単元では、児童が作った町を舞台として、道案内をしたり、お気に入りの場所やその理由を伝え合ったりする。この活動を通して、施設や建物、道案内に使う表現に加え、位置関係を表す前置詞についても学習する。

単元前半ではまず、登場人物が作った町を話題として施設や建物の言い方に慣れ、次に、身の回りのものやものの位置を表す表現を知り、そして、単元後半では、前置詞を含む道案内の活動へとつながるように構成されている。位置関係を表す前置詞や道案内で使う表現の指導に当たっては、具体物进行操作したり身体を動かしたりして、体験的に理解を深めるようにしたい。

児童一人ひとりがオリジナルの部屋や町を作るというタスクによって楽しく活動に取り組むと思われる。だからこそ自分のことをよく知ってもらうために、「マイタウンのおすすめの場所について伝えたい」という言語活動に対する必要性や意欲を高めたい。そのためには、実際に児童が住む地域と比較したり、日常生活や他教科などを通じた経験や学びを想起し、自分だけでなく他者にも配慮して「こんな町があったらいいな」と考えたりすることなどが重要である。

単元の目標

相手のことを知るために、お気に入りの場所までの道案内など具体的な情報を聞き取ったり、互いのことをよく知るために、お気に入りの場所について、道順やお気に入りの理由を尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。

関連する領域別の目標

(1) 聞くこと イ、ウ (3) 話すこと [やり取り] イ、ウ

単元の評価規準

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	〈知識〉 Where is (the station)?, Go straight for one(two) block(s)., Turn [right / left]., You can see it on your [right / left]., We have (a park) in our town., 及びその関連語句 (以下、主な言語材料) などについて理解している。 〈技能〉 地域の施設や建物、お気に入りの場所までの道順について、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。	相手のことをよく知るために、お気に入りの場所について、道順など具体的な情報を聞き取っている。	相手のことをよく知るために、お気に入りの場所について、道順など具体的な情報を聞き取ろうとしている。
話すこと [やり取り]	〈知識〉 主な言語材料について理解している。 〈技能〉 互いの住む地域のお気に入りの施設のある場所について、主な言語材料を用いて、道順を尋ねたり答えたりして伝え合う技能を身に付けている。	互いのことをよく知るために、マイタウンのお気に入りの場所について、道順やお気に入りの理由を尋ねたり答えたりして伝え合っている。	互いのことをよく知るために、マイタウンのお気に入りの場所について、道順やお気に入りの理由を尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。

主な言語材料

表現	Where is (the station)?, Go straight for one (two) block(s)., Turn [right / left]., You can see it on your [right / left]., It's [on / in / under / by] (the park)., We have (a park) in our town.
語句	施設・建物など (amusement park, apartment house, bookstore, bridge, convenience store, department store, elementary school, fire station, flower shop, gym, hamburger shop, hospital, house, library, museum, music hall, police station, post office, restaurant, station, supermarket, theater, zoo), 自然 (lake, river), 方向 (right, straight, left), 位置 (on, in, under, by)

これまでの学習との関連内容

[4年] Unit 2: Let's play cards. (Let's Try! 2)

[4年] Unit 8: This is my favorite place. (Let's Try! 2)

単元の流れ

第1時	
めあて	施設や建物の言い方を知ろう。
学習到達目標	施設や建物の言い方を理解する。
ターゲット表現	We have [a park] in our town.
指導のポイント	指導者の話や身の回りにある施設や建物を話題にした会話から本単元の場面や状況に触れ、児童の興味・関心を引きながら新しい語句を知る必要性を実感できるような導入とする。
↓	
第2～3時	
めあて	自分の部屋と町 (マイタウン) を作って、部屋にあるものや施設や建物の場所を伝え合おう。
学習到達目標	ものの位置を表す言い方を理解し、部屋にあるものや施設や建物のある位置について尋ねたり言ったりすることができる。
ターゲット表現	Where is (the library)?, It's [on / in / under / by] (the park).
指導のポイント	自分の部屋や町作りを通して前置詞の導入を図る。まずは教科書の pp.60-61 を話題にして位置を表す表現に着目させる。次に、教室や身の回りにあるものについて話すなどして表現の使用場面を示すとともに、具体物进行操作するなどして理解を促す。第2時では物の位置、第3時では、町の施設などの場所について、言語活動を展開する。
↓	
第4～5時	
めあて	マイタウンでお気に入りの場所の道案内をしよう。
学習到達目標	登場人物の道案内を聞き取って理解したり、マイタウンのお気に入りの場所や、その場所までの道順を尋ねたり答えたりすることができる。
ターゲット表現	Where is your favorite place?, My favorite place is the (zoo)., Turn [right / left]., Go straight for one(two) block(s)., You can see it on your [right / left].
指導のポイント	第4時で十分に音声を聞かせたうえで、言語活動では、まずは「やってみる」ことを重視し、中間指導を通して課題の解決や学習の改善を図り、目標達成を目指す。あわせて、児童の学習状況に合わせて左右を示した補助の教具を活用したり、相手が安心して道案内できるためのリアクションを助言したりするなどの配慮を心がける。
↓	
第6～7時	
めあて	マイタウンのお気に入りの場所について、くわしく伝え合おう。
学習到達目標	相手のことをよく知るために、登場人物のお気に入りの場所について話を聞いたり、マイタウンのお気に入りの場所について、道順やお気に入りの理由などを尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。
ターゲット表現	Where is your favorite place?, Turn [right / left]., Go straight for one(two) block(s)., Turn [right / left]., You can see it on your [right / left]., Is your favorite place (the zoo)?, That's right. My favorite place is (the zoo).
指導のポイント	お気に入りの場所への道順だけでなく、その理由についても伝え合う。理由の言い方は、教科書の音声や指導者のモデルを提示し、既習表現を想起させるとともに、必要に応じて練習を行うなど丁寧な指導に努めたい。また、聞き手に場所を予想させてから答えを教えるクイズ形式にするなどして、「やり取り」の言語活動を展開する。
↓	
第8時	
めあて	日本や外国の施設や建物について話を聞いたり、読んだりしよう。また、小文字を書こう。
学習到達目標	活字体の小文字を書いたり、既習の語句や表現を聞いて概要を捉えたり読んだりする。
指導のポイント	単元の学習と関連を図った発展的な内容となっているので、実態に合わせて活動を行いたい。

単元の指導と評価の計画

時	目標と主な学習活動	評価		
		知	思	態
1	<p>目標 町にある施設や建物の言い方について理解することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書紙面や自分たちの地域の地図を見ながら、指導者の話を聞いたり、指導者とやり取りをしたりする。 ○ Let's Try 1 で、自分たちの地域にある施設や建物について言う。 ○ Let's Play 1 で、ビンゴ・ゲームを通して施設や建物の言い方に慣れる。 ○ Let's Listen 1 で、施設や建物を聞き取る。 ○ Let's Watch and Think 1 で、ベンがゲームで作った町について、登場人物の話を聞く。 ○ Follow Up で話の概要を捉え、単元のゴールを設定する。 			
		目標に向けた指導を行う。 Let's Try 1 や Let's Play 1 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に活かす。		
2	<p>目標 ものの位置を表す表現について理解することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書 pp.60-61 のイラストにあるものや身の回りにあるものの位置について、指導者の話を聞いたり、指導者や友だちとやり取りしたりする。 ○ Let's Listen 2 で、ものの位置について聞き取る。 ○ Let's Play 2 で、指示を聞いてものの位置を変える。 ○ Let's Try 2 で、自分で作った部屋にあるものの位置について話す。 ○ "On, In, Under, By" Song を歌う。 			
		目標に向けた指導を行う。 Let's Listen 2 や Let's Try 2 における児童の状況を見取り、指導や学習改善に活かす。		
3	<p>目標 町にある施設や建物、それがあるところについて、尋ねたり答えたりすることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ Let's Play 3 で、地図記号で表された施設や建物について考え、それがある場所について、指導者の話を聞いたり、指導者や友だちとやり取りしたりする。 ○ Activity 1 で、自分の町を作り、ペアでそれぞれの町にある施設や建物、それがあるところについて、尋ねたり答えたりする。 ○ Let's Listen and Read 1 を行う。 ○ Let's Write 1 を行う。 			
		目標に向けた指導を行う。 Activity 1 における児童の状況を見取り、指導や学習改善に活かす。		
4	<p>目標 相手のマイタウンにある施設や建物について、道案内を聞いたり、道順を尋ねたり答えたりすることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ Small Talk で、好きな秋の食べ物とそれを食べたり買ったりすることができる施設や建物について、指導者の道案内を聞いたり道案内をしたりする。 ○ Let's Watch and Think 2 と Let's Listen 3 で、登場人物の道案内を聞く。 ○ Let's Play 4 で、サイモン・セズ・ゲームを通して道案内の言い方に慣れる。 ○ Let's Try 3 で、マイタウンについて、ペアで駅から自分の家までの道案内をし合う。 	(聞)		
		(や)		

時	目標と主な学習活動	評価		
		知	思	態
5	<p>目標 マイタウンのお気に入りの場所について、道順を尋ねたり答えたりすることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ Let's Play 5 で、道案内やそこでできることなどを聞いて、どの施設や建物について話しているかを考える。 ○ Activity 2 で、マイタウンのお気に入りの場所について、グループで道案内をし合う。 ○ Let's Listen and Read 2 を行う。 ○ Let's Write 2 を行う。 		や	
6	<p>目標 相手のことをよく知るために道案内を聞いたり、互いのことをよく知るために、マイタウンのお気に入りの場所について、道順やお気に入りの理由などを尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ Let's Listen 4 で、登場人物によるお気に入りの場所への道案内を聞く。 ○ 指導者が自分の好きな場所について、気持ちや考えを含めて話すのを聞く。 ○ 自分のお気に入りの場所について、その理由を表す表現を考える。 ○ Let's Try 4 で、互いのことをよく知るために、マイタウンのお気に入りの場所について、道順やお気に入りの理由などを尋ねたり答えたりして伝え合う。 	聞	聞	聞
		や	や	
7	<p>目標 相手のことをよく知るために、マイタウンのお気に入りの場所について、道順やお気に入りの理由などを尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ Activity 3 では、全体やグループで、互いのことをよく知るために、マイタウンのお気に入りの場所について、道順やお気に入りの理由などを尋ねたり答えたりして伝え合う。 ○ Let's Listen and Read 3 を行う。 ○ Let's Write 3 を行う。 		や	や
		や	や	や
8	<p>目標 日本や外国の施設や建物について、話の概要を捉えたり、読んだりする。また、活字体の小文字を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ Around the World の動画を視聴する。 ○ Story Time で、音声で十分に慣れ親しんだ文の意味を考える。 ○ Sounds and Letters (p.117) や Letter Box で、アルファベット (小文字) の学習のまとめをする。 ○ 単元の学習を振り返る。 			